

鹿児島県男女共同参画センター開設20周年

令和5年度男女共同参画基礎講座 受講者募集

かごしま県民交流センター開館と同時に開設された鹿児島県男女共同参画センターは、今年度20周年を迎えました。開設時から実施している基礎講座も20周年となります。男女共同参画の基礎知識や、身近なところで男女共同参画の理解を広めるための手法を学びます。今年も多くの方の受講をお待ちしております。

主催：鹿児島県男女共同参画センター

会場：かごしま県民交流センター東棟 大研修室

参加費無料
託児あり

第1回

6月 3日(土) 13:15~16:45 会場:大研修室2(東棟3階) 受付:12:30~

- データで読み取る鹿児島県男女共同参画の現状と課題
- 「知る」～男女共同参画・ジェンダー平等についての確かな理解のために①
SDGs(持続可能な開発目標)への関心の高まりの中で、個人の幸福追求と持続可能な社会形成の基盤的課題であるあらゆる分野における男女共同参画・ジェンダー平等の実現に向けた取組の強化が要請されています。そのためには、まず、私たち一人ひとりが男女共同参画・ジェンダー平等について確かに「知る」ことが必要です。第1回と第2回の講座において、国際的協調・男女共同参画社会基本法に基づく「男女共同参画・ジェンダー平等」に関する確かな理解のために、その理念や背景について学びます。

第2回

6月17日(土) 13:15~16:45 会場:大研修室1(東棟3階) 受付:12:30~

- 「知る」～男女共同参画・ジェンダー平等についての確かな理解のために②
第1回に続き、国際的協調・男女共同参画社会基本法に基づく「男女共同参画・ジェンダー平等」に関する確かな理解のために、その理念や背景について学びます。

第3回

6月24日(土) 13:15~16:45 会場:大研修室1(東棟3階) 受付:12:30~

- 「気づく」～ジェンダーを「自分事」に寄せて実感的に理解するために、気づきの窓をひらくワークショップ
日々の暮らしの中で、ふと感じるジェンダーに関するモヤモヤや生きづらさ...、それらの「つぶやき」は、どこから「わたしに、やってくるのでしょうか?」その中に潜むアンコンシャスバイアス(無意識の偏見や思い込み)に気づき、男女共同参画・ジェンダー平等のキー概念「ジェンダー」について「自分事」としての理解の涵養を図ります。

第4回

7月 1日(土) 13:15~16:45 会場:大研修室1(東棟3階) 受付:12:30~

- 「動く」～地域で身近に男女共同参画・ジェンダー平等を進めるための地域づくりアプローチ
地域課題が多様化・複雑化・複合化する中、「誰一人取り残さない～誰もが安心して暮らすことができる」インクルーシブな地域であることを目指す「男女共同参画の視点に立った地域づくり」について学び、その実践を通して地域で身近に男女共同参画・ジェンダー平等を進める意義について確認し、その方策を探ります。

講師紹介

たもつ ゆかりさん

1981年オフィスピュア設立。第1回から20年に渡り、本講座の講師を務める。男女共同参画政策に関するアドバイザー業務や人材育成事業、イベントプロデュースなどを行う。1997年「かごしま女性政策研究会」を設立し、研究・実践活動を展開。内閣府主催の男女共同参画政策研修会をはじめ、全国で講師として活躍中。令和2年度「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」受賞。鹿児島県男女共同参画審議会会長。

高崎 恵さん

男女共同参画関連講座においてワークショップという学びのスタイルの有用性を実感し、全国の学校、地域、自治体、企業等において講師としてワークショップを実施。2013年からは鹿児島県男女共同参画学びの広場事業コーディネーターとして県内109の小中学校で13,630人の児童生徒、教職員、保護者・地域の方々にワークショップ・セミナーを実施。現在、南日本新聞「読者と報道」委員会委員としても活躍中。オフィスピュア所属。かごしま女性政策研究会会員。

【受講資格】 原則として、毎回受講できる方
【定員】 (県民交流センター会場) 先着順80名

(市町村会場) 一部市町村では、市町村会場(zoomによるオンライン受講)を設置しています。

各市町村会場の定員は、各市町村男女共同参画担当課にお問い合わせください。

申し込み方法については裏面をご覧ください



鹿児島県男女共同参画センター(かごしま県民交流センター男女共同参画推進課)

住所:〒892-0816 鹿児島市山下町14-50 電話:099-221-6603/FAX:099-221-6640
E-mail:p-harmony@pref.kagoshima.lg.jp

